



2025年12月18日

各 位

会社名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(東証スタンダード・名証メイン コード:4667)
問合せ先 取締役経営管理本部長 曽我 泰典
(Tel 052-950-7500)

多摩市における大型自動運転バス運行に A-Drive とアイサンテクノロジーが参画

A-Drive 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：岡部 定勝）およびアイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）は、東京都多摩市が実施する大型自動運転バスの運行において、車両及び技術提供で参画しますのでお知らせします。

詳細は別紙をご覧ください。

以上

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025年12月18日
A-Drive 株式会社
アイサンテクノロジー株式会社

多摩市における大型自動運転バス運行に A-Drive 株式会社とアイサンテクノロジー株式会社が参画

A-Drive 株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:岡部 定勝)およびアイサンテクノロジー株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:加藤 淳)は、東京都多摩市が実施する大型自動運転バスの運行において、車両及び技術提供で参画します。

本運行は、内閣府が推進する「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」に採択された『多摩市自動運転バス社会実装によるバスネットワーク維持・確保事業』の一環として、バス運転手不足といった地域公共交通の課題解決を目的に、実施主体は多摩市、運行主体は京王電鉄バス株式会社として実施するもので、今後の自動運転バスの社会実装に向けた検証を行う取り組みです。

本運行において、A-Drive 株式会社は自動運転システムおよび車両提供を担当しています。アイサンテクノロジー株式会社は、高精度3次元地図データの提供や、現地における技術的支援を通じて、本運行をサポートします。

両社は、地図データの提供をはじめとした自動運転技術・安全運行に関する知見を通じて、多摩市の地域課題解決と持続可能なモビリティサービスの実現に貢献してまいります。

【交付金制度について】

「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」は、地方自治体が主体となり、地域の課題解決や成長戦略につながる独自の取り組みを国が支援する制度です。

詳細は内閣官房・内閣府総合サイトをご覧ください。(※外部リンク)

「新しい地方経済・生活環境創生交付金」

<https://www.chisou.go.jp/sousei/about/shinchihoukouhukin/index.html>

【今回の交付決定について】

今回(令和7年9月11日決定分)の採択事業一覧(PDF)

<https://www.chisou.go.jp/sousei/about/shinchihoukouhukin/dai2sedai/pdf/r7-2-dai2sedai.pdf>

PRESS RELEASE

【運行の概要】

実施主体:多摩市

運行主体:京王電鉄バス株式会社

システム・車両提供:A-Drive 株式会社

自動運転レベル:レベル 2(運転手搭乗型)

運行エリア:多摩ニュータウン鶴牧エリア

運行ルート:鶴牧循環(多 61 系統)

所要時間:約 25 分

運行本数:4 便／日

運行期間:令和 8 年 1 月 10 日～2 月 1 日(土日・祝日)

乗車定員:25 名／便(事前予約制)

車両概要

車両名:ERGA(エルガ)※大型バス

車両メーカー:いすゞ自動車株式会社

最高速度(自動運転時):40km/h

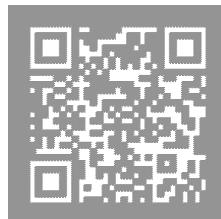


運転手が搭乗した形で自動運転を行う大型自動運転バスに、
一般の方にもご乗車いただき、実際の営業路線を走行する自動運転バスの運行を体験いただけます。
本運行を通じて、今後の自動運転バス導入に向けた課題の整理や検証を行います。

予約方法

特設サイト

「TAMa-GO」LINE



特設サイト



TAMa-GO

PRESS RELEASE

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

A-Drive 株式会社
社会実装推進部
E-Mail : contact@a-drive.jp

アイサンテクノロジー株式会社
モビリティ・DX ビジネスグループ
E-Mail : atam@at45.aisantec.jp